平井　芽阿里

20 号館 7 階　平井研究室

「大学で学問を学び、幸せな人生を生きよう」

授業目的・到達目標

平井ゼミでは学問を通して俯瞰的に物事を考えられるような視点を獲得することで、卒業後も各々が「幸せな人生」を歩めるような力を身につけることを到達目的とします。

担当教員について

担当教員の専門分野は民俗学、文化人類学で、主な調査地は沖縄県（宮古島）を中心とした日本と韓国です。卒業研究のテーマは教員の専門に沿ったものでなくても構いません。基本的には自由です。

過去の卒論テーマ

サウナ文化の多様性／ペットと動物供養／『ジョジョの奇妙な冒険』・『HUNTER×HUNTER』に見る生霊と守護霊／SNS の可愛いお守り／『となりのトトロ』に見るアニミズム／女人禁制と現代日本の差別／茶摘み娘の労働／骸骨の聖母サンタ・ムエルテ／在日韓国系日本人のアイデンティティ／『鬼滅の刃』と韓国のトッケビの比較／韓国の胎夢と日本の夢占い／メディアに見る心霊写真の変遷／『呪術廻戦』の呪言師にみる言霊と忌み言葉／花火の意義・・など

授業計画

① 3年春学期は民俗学か文化人類学のテキストで各自レジュメを作成、発表し、話す、書く、読む力をつける
② 3年秋学期にはグループワークを行うことで、話す、考える力をつける
③ 3年12月に卒論テーマを決定・発表し、卒論の執筆に取り組む
＊例年、学生の希望で読んだ本の展示会、神社の清掃ボランティア等を開催
＊毎年6月に3・4年生合同の卒論中間発表会、1 月に卒論完成発表会




こんな人に来て欲しい

自分を変えたい人にはぴったりのゼミですが、私は種を蒔くだけなので、耕すのは皆さん自身です。
次のような学生に来て欲しいです。
・やる気、熱意、情熱、積極性、目的意識などがある
・挨拶やメールを返すなどの基本的なコミュニケーションが取れる
・他のゼミ生との関わりやチームワークを大切にできる
・約束や締切を守る、借りたものを返すなど、マナーや常識や礼儀がある
・「フィールドワーク論」か「生活環境と人間」を受講し当該分野に関心を持っている
なお、3回以上の欠席は単位取得が厳しいです。




面談について

＊事前にメールで予約を取る。（himeari@fsc.chubu.ac.jp）
＊件名に「ゼミ面談希望（学籍番号・氏名）」と書く。
＊本文に①面談希望日時（第3希望まで）、②なぜこのゼミを志望するのか、
③詳しい自己紹介、④興味のあるテーマ、
⑤（本紙に書いてあること以外の）質問、を書く。
＊平井ゼミを第一希望とする人は3人の教員と面談終了後、
メールで早めに知らせてください。
＊内定の結果は内定解禁日にメールでお伝えします。
＊平井ゼミにかなり興味があるのに、どうしても日程の都合がつかない人は相談してください。

